

## 『多元文化』第16号投稿規程

### 1. 内容：

国際言語文化に関する未発表の研究論文。単著論文に限る。すでに口頭で発表し、その旨明記してあるものは審査対象となる。

### 2. 投稿資格者：

- (1) 国際言語文化研究科教員、
- (2) 国際言語文化研究科国際多元文化専攻大学院生、
- (3) 同修了生。

### 3. 言語：

日本語、英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、朝鮮韓国語のいずれかとする。これ以外の言語での投稿を希望する場合は、編集委員に相談すること。

### 4. 枚数：

- (1) 日本語、中国語、朝鮮韓国語の場合は A4 版用紙を用い、12,000 字（400 字 x30 枚）以内とする（注、文献を含む）。
- (2) 英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語の場合は、A4 版用紙にスペースを含めて 6,000 語以内とする（注、文献を含む）。

### 5. 提出部数：

印刷した原稿（紙媒体）を 4 部（コピー可）、及びそれを収めた CD もしくは USB を 1 つ。印刷原稿、CD もしくは USB は返却しない。

### 6. 体裁：

- (1) すべて横書きとする。
- (2) 注は本文の終わりにまとめること。（自動脚注及び文末脚注機能を使わないこと。）
- (3) 表紙
  - (ア) 提出する 4 部のうち 1 部のみ、論文表題、投稿者氏名および字数を記した表紙を付すこと。
  - (イ) 他の 3 部には表紙を付けないこと。第 1 頁は表題と本文のみとし、また本文中には投稿者氏名を記さないこと。

(ウ) 口頭発表した場合には、その旨の注記を表紙に記載すること。なお謝辞等は審査終了後の印刷用原稿に記すこと。

(4)原稿の末尾

「文字数」と「フォント名」を明記すること。

**7. 提出先：**

伊藤信博助教（伊藤助教のメールボックスに入れるか郵送すること。メールでの提出は受け付けない）。

**8. 締切：**

**2015年9月5日（土）17時。**

伊藤助教のメールボックス必着。郵送の場合は同日の消印有効。

**9. 注意事項**

(1) CD もしくは USB にはラベルを貼り、名前と論文のタイトルを明記すること。

(2) ファイルは必ず MSWord で作成すること。

(3) 和文論文では、コンマ（,）ではなく、読点（、）を使用すること。また、和文論文中の数字と英字はすべて半角を用いること。

(4) 論文中で中国語を使用する場合、文字コードは国家規格または国際規格に則したものを使用し、特定のアプリケーションに依存する独自コードを使用しないこと。

例えば、「GB 中国明朝」や「OM 中国 GB 明朝」等のフォントは、それぞれ、Chinese Writer、cWnn（「楽々中国語」に含まれる入力ソフト）という特定のアプリケーションの独自コードに対応したフォントなので使用しないこと。「SimSun」「GBMincho」「MingLiu」「Arial Unicode MS」等は使用できる。

(5) 論文が採用された場合、論文の版下作成は原則として執筆者が行う。

(6) 版下作成の際、内容の修正は認められない。

(7) 採用された論文は、印刷版とは別にオンライン化する。

**『多元文化』編集委員**

松岡光治

星野幸代

新井美佐子

伊藤信博